

## 平成28年3月分および平成27年度 愛媛県の電力需給状況

### 需要の概要

#### 平成28年3月分

平成28年3月の販売電力量は、7億7千1百万ワット時、前年比 98.3%（うるう年の影響を補正すると97.0%）となった。

#### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、3月上旬の気温が高めに推移したことによる暖房需要の減少などから、前年比99.2%（うるう年の影響を補正すると96.4%）となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、電灯と同様、3月上旬の気温が高めに推移したことによる暖房需要の減少などから、前年比95.9%となった。

産業用の「大口電力」は、化学などが前年を上回ったものの、繊維などが前年を下回ったことから、前年比 99.5%となった。

#### 平成27年度

平成27年度の販売電力量は、87億7千1百万ワット時、前年比 97.8%となった。

#### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、冬季の気温が高めに推移したことによる暖房需要の減少などから、前年比 96.6%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、電灯と同様、冬季の気温が高めに推移したことによる暖房需要の減少などから、前年比98.0%となった。

産業用の「大口電力」は、繊維と化学が前年を上回ったもののその他の主要業種が前年を下回ったことから、前年比 99.9%となった。

### 需要実績

（百万ワット時，％）

		当月		27年度	
		電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要以外の需要	電 灯	312	[96.4]99.2	3,139	96.6
	電 力	45	[94.4]96.6	498	95.1
	計	357	[96.1]98.9	3,637	96.4
特定規模需要（自由化対象）	業務用電力	155	95.9	1,928	98.0
	産業用電力	259	99.0	3,206	99.4
	うち大口電力	(196)	(99.5)	(2,428)	(99.9)
	計	414	97.8	5,134	98.9
販売電力量計		771	[97.0]98.3	8,771	97.8

注．〔 〕内はうるう年の影響を補正した前年比  
（本年3月分から1日分相当を除いた電力量と昨年3月分の電力量を比較し算出）

### 大口電力の産業別内訳

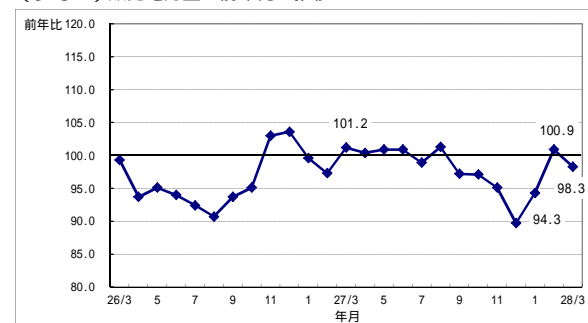
（百万ワット時，％）

	当月		27年度	
	電力量	前年比	電力量	前年比
食料品	12.4	95.6	157.9	96.5
繊維	22.0	92.6	310.0	126.6
紙・パルプ	50.1	98.3	660.0	94.6
化学	19.8	108.7	221.3	101.4
鉄鋼	18.7	100.9	207.5	95.4
機械	39.5	100.7	474.7	98.3
電気機械	(23.2)	(95.2)	(290.9)	(97.0)
その他	33.3	100.5	396.9	97.7
大口計	195.8	99.5	2,428.3	99.9

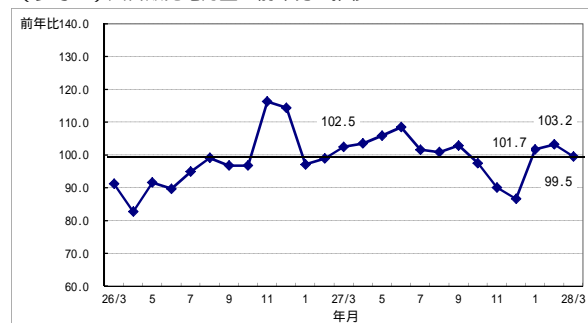
#### うるう年の影響について

- ・電灯などの特定規模以外の需要は、2月29日が3月分の検針期間に含まれるため、昨年より1日分多くなり、この影響が含まれている。
- ・特定規模需要は、2月29日が2月分の検針期間に含まれるため、3月分への影響はない。

（参考1）販売電力量の前年比の推移



（参考2）大口販売電力量の前年比の推移



（参考3）松山市の平均気温

	H 2 8 年 2 月				H 2 8 年 3 月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	6.1	8.5	7.1	7.2	11.2	10.0	11.2	10.8
平年差	0.4	1.8	0.0	0.7	3.3	0.4	0.4	1.3
前年差	1.3	1.5	1.3	0.6	4.4	0.5	0.8	1.0

（参考4）松山市の夏季・冬季平均気温

	夏 季				冬 季			
	6月	7月	8月	9月	12月	1月	2月	3月
実績	21.9	26.3	27.1	23.1	10.0	6.6	7.2	10.8
平年差	0.8	0.6	0.7	1.2	1.6	0.6	0.7	1.3
前年差	0.6	0.4	0.3	0.8	3.3	0.3	0.6	1.0